

【上水道編】



稲沢市水道料金等審議会 第3回審議会

～水道事業の料金体系の考え方について～

令和8年5月26日

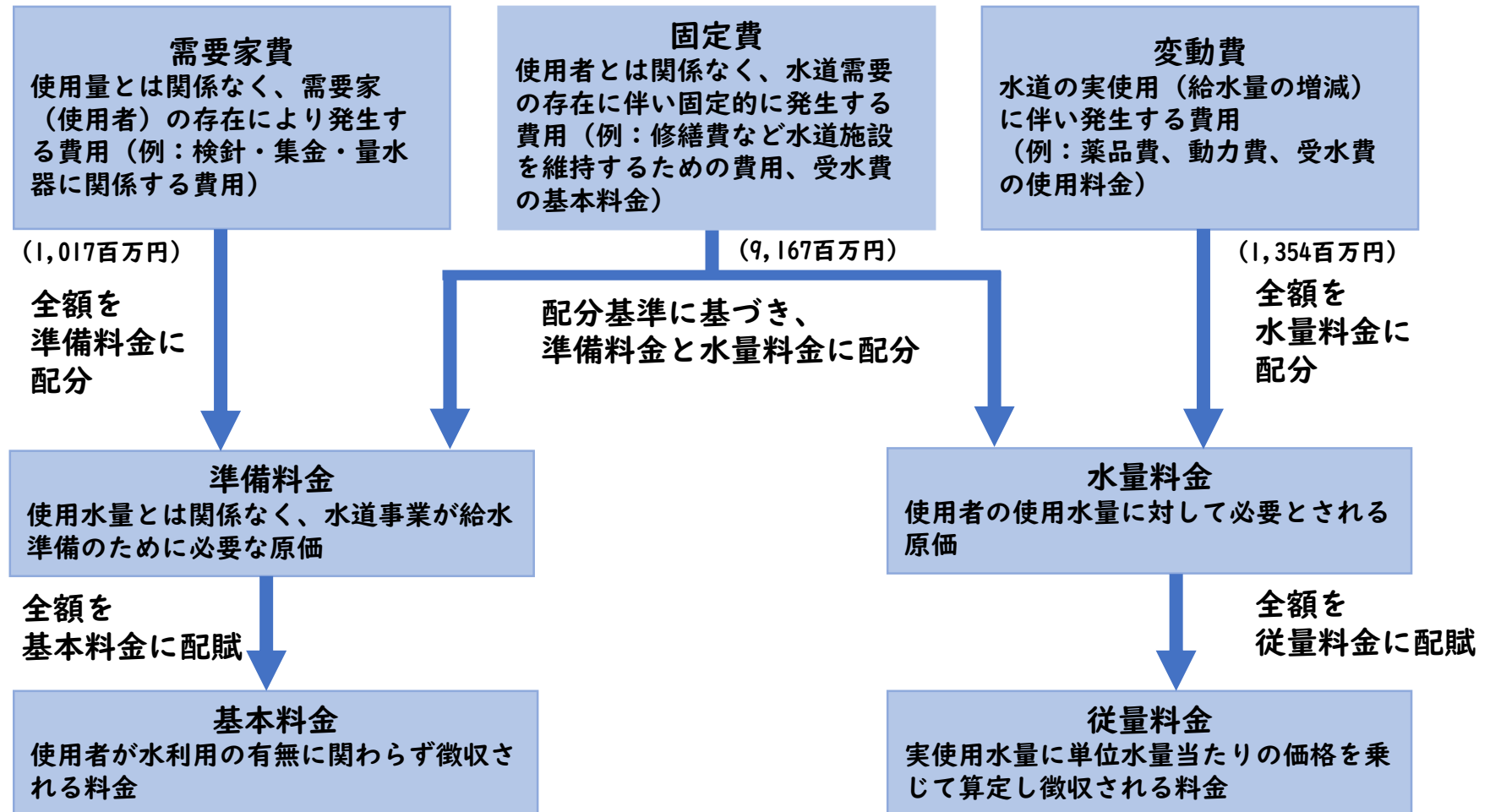


もくじ

- ①総括原価の配分、配賦・・・１～３
- ②料金体系・・・４～５
- ③料金体系の設定・・・６～１２
- ④審議内容のまとめ・・・１３

①総括原価の配分、配賦

●総括原価の配分、配賦について



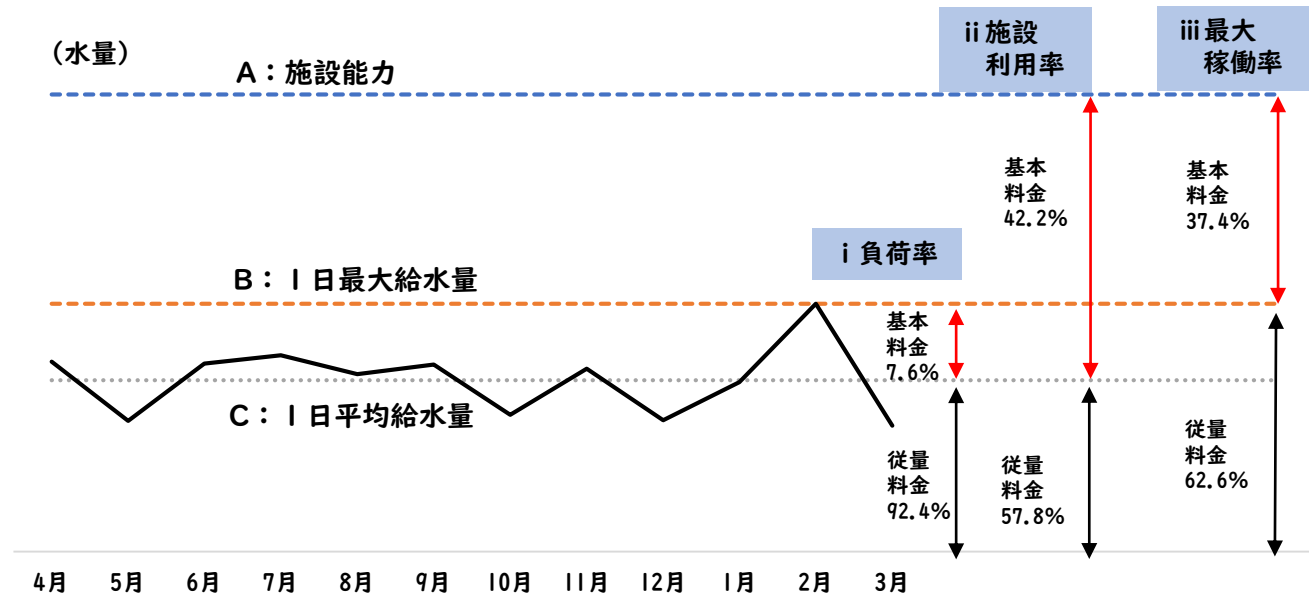
①総括原価の配分、配賦

●固定費の配分方法(基本料金・従量料金への配分)について

日本水道協会の水道料金算定要領では、固定費の基本料金と従量料金への配分の考え方が示されており、以下の3つの方法が一般的に使用され、各事業の実態等を勘案して適宜選択するものとされている。

i 負荷率………	1日最大給水量に対する1日平均給水量の割合(92.4%)を従量料金へ配分し、残余(7.6%)を基本料金へ配分
ii 施設利用率…	施設能力に対する1日平均給水量の割合(57.8%)を従量料金へ配分し、残余(42.2%)を基本料金へ配分
iii 最大稼働率…	施設能力に対する1日最大給水量の割合(62.6%)を従量料金へ配分し、残余(37.4%)を基本料金へ配分

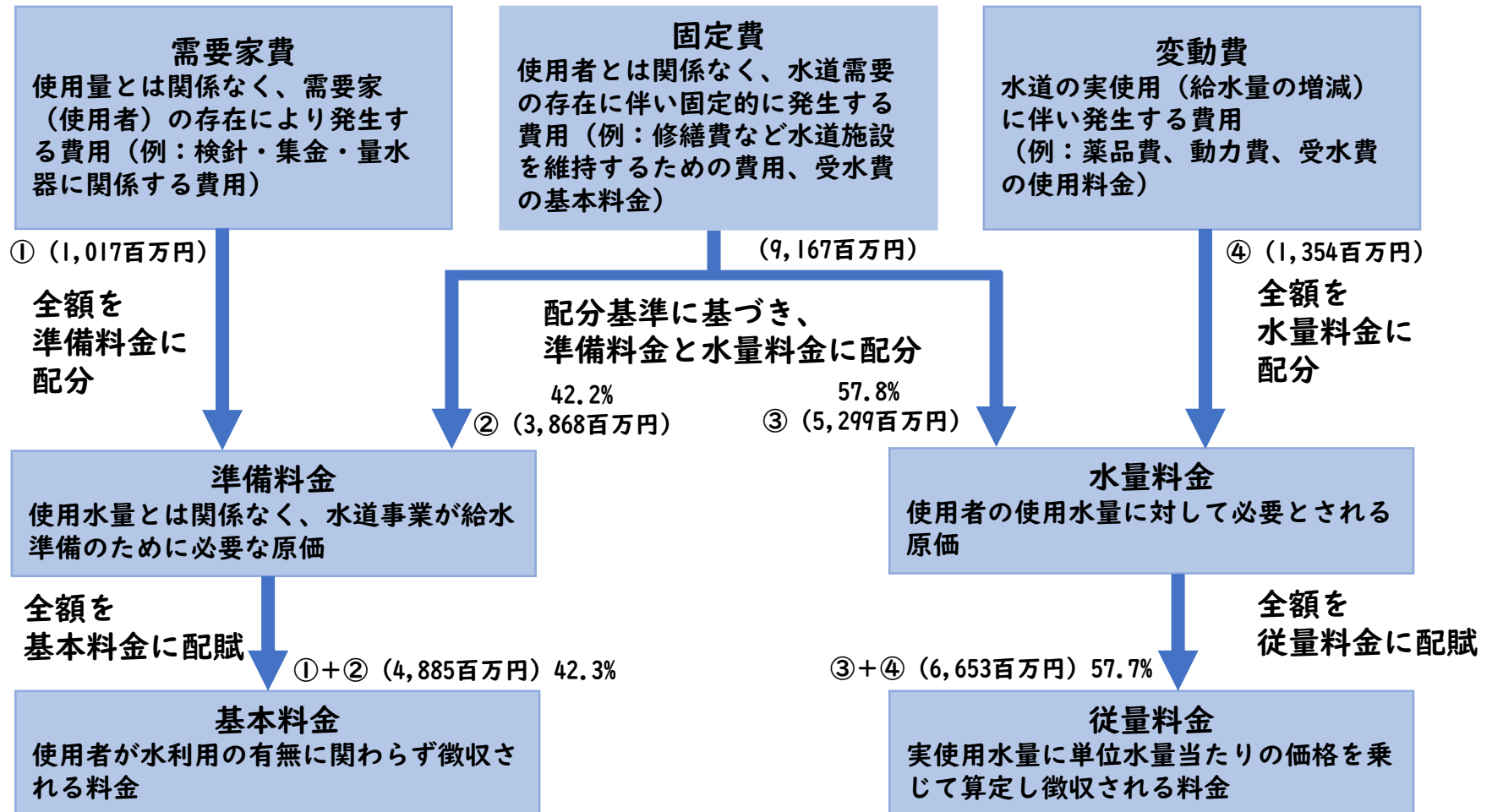
固定費の配分方法	固定費の従量料金への配分割合(R3~R7平均)
i 負荷率(C/B)	92.4%
ii 施設利用率(C/A)	57.8%
iii 最大稼働率(B/A)	62.6%



人口減少等により給水量は減少しており、施設能力に対して利用率が低くなっている。しかし、施設を維持するための費用は水需要が減少しても必要なため、施設能力と平均給水量との差は準備的経費として基本料金に配分すべきと考え、施設利用率を固定費の配分方法とする。

①総括原価の配分、配賦

●総括原価の配分、配賦について



基本料金と従量料金の割合は**42.3%：57.7%**を目指す



②料金体系

●料金表

稲沢市の現在の料金表は下記のとおり。

料金表（1か月につき）

（税抜）

料金区分			口径別	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm
準備料金（基本料金）				700円	1,700円	2,700円	7,000円	11,000円	24,000円	42,000円	98,000円
				共用計算は、口径13mmの準備料金×戸数							
水量料金	一般用	1m ³ から10m ³ まで	(1m ³ につき)								60円
		11m ³ から20m ³ まで	(1m ³ につき)								100円
		21m ³ から30m ³ まで	(1m ³ につき)								150円
		31m ³ から40m ³ まで	(1m ³ につき)								210円
		41m ³ 以上	(1m ³ につき)								270円
	湯屋用	100m ³ まで	(基本料金)								5,500円
		101m ³ 以上	(1m ³ につき)								70円
	臨時用		(1m ³ につき)								390円

②料金体系

● 単価別使用水量と基本料金の動向

料金単価別の使用水量の推移

料金単価	60円		100円		150円		210円		270円		合計	
	使用水量 (m³)	構成比率	使用水量 (m³)	構成比率	使用水量 (m³)	構成比率	使用水量 (m³)	構成比率	使用水量 (m³)	構成比率	使用水量 (m³)	構成比率
H27	5,700,310	39.5%	3,846,034	26.6%	1,740,625	12.1%	706,736	4.9%	2,445,823	16.9%	14,439,528	100.0%
R7	5,933,072	43.4%	3,702,133	27.0%	1,476,045	10.8%	530,306	3.9%	2,044,637	14.9%	13,686,193	100.0%
増減量	232,762	—	△143,901	—	△264,580	—	△176,430	—	△401,186	—	△753,335	—
増減率	104.1%	—	96.3%	—	84.8%	—	75.0%	—	83.6%	—	94.8%	—
影響額	13,965,720円	—	△14,390,100円	—	△39,687,000円	—	△37,050,300円	—	△108,320,220円	—	△185,481,900円	—

10年間で、高単価の使用水量が減少し、料金収入が減少した。R7では、料金単価100円以下が使用水量の70.4%を占めている。

口径別の給水栓数と基本料金額の推移

口径	13mm		20mm		25mm		40mm		50mm		75mm		100mm		合計	
	給水栓数(件)	構成比率	給水栓数(件)	構成比率	給水栓数(件)	構成比率	給水栓数(件)	構成比率	給水栓数(件)	構成比率	給水栓数(件)	構成比率	給水栓数(件)	構成比率	給水栓数(件)	構成比率
H27	41,959	85.6%	6,122	12.5%	579	1.2%	208	0.4%	94	0.2%	59	0.1%	10	0.0%	49,031	100.0%
R7	43,233	81.8%	8,589	16.3%	641	1.2%	236	0.4%	96	0.2%	57	0.1%	10	0.0%	52,862	100.0%
増減率	103.0%	—	140.3%	—	110.7%	—	113.5%	—	102.1%	—	96.6%	—	100.0%	—	107.8%	—
	基本料金額(円)	構成比率	基本料金額(円)	構成比率	基本料金額(円)	構成比率	基本料金額(円)	構成比率	基本料金額(円)	構成比率	基本料金額(円)	構成比率	基本料金額(円)	構成比率	基本料金額(円)	構成比率
H27	408,011,200	68.7%	111,483,600	18.8%	18,928,150	3.2%	17,661,900	3.0%	12,200,200	2.0%	19,722,000	3.3%	5,691,000	1.0%	593,698,050	100.0%
R7	418,009,900	62.9%	172,641,800	26.0%	20,419,550	3.1%	19,418,000	2.9%	12,265,000	1.8%	16,680,000	2.5%	5,040,000	0.8%	664,474,250	100.0%
増減率	102.5%	—	154.9%	—	107.9%	—	109.9%	—	100.5%	—	84.6%	—	88.6%	—	111.9%	—

10年間で口径20mmの給水栓数、基本料金額が増加した。R7では、口径20mm以下が給水栓数の98.1%を、基本料金額の88.9%を占めている。

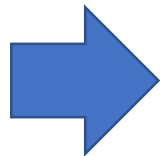


今後も大口径、高単価の使用水量は減少していく見込みのため、基本料金や低単価の水量帯で料金収入を確保する必要がある。

③料金体系の設定

●第2回審議会で提示した(案1)～(案4)について

案	説明	平均改定率
(案1)	水道料金算定要領の標準値である資産維持率3%の場合	61.7%
(案2)	資産維持費を0%とした場合	28.1%
(案3)	経営戦略期間中(R7～R16)に、収支計画において、赤字にならず、概ね4つの指標を満たす場合	正:18% 誤:22%
(案4)	(案3)を負担軽減するため二段階で改定を行う場合	正:13%(R9)、5%(R14) 誤:15%(R9)、7%(R14)



案3と案4で料金体系を設定

$$\text{※平均改定率} = \frac{\text{改定後単価での料金収入} - \text{現行単価での料金収入}}{\text{現行単価での料金収入}}$$



③料金体系の設定

●(案3-1)基本料金を1,050円(13mm)とし、従量料金を一律10円値上げ

※20mm以降の基本料金は新規給水負担金の13mmに対する口数と比例した金額とする。(すべての案で同様に計算する)

現行料金 単位：円(1か月あたり、税抜)

口径	基本料金	従量料金1㎡あたり				
		1~10	11~20	21~30	31~40	41~
13mm	700	60	100	150	210	270
20mm	1,700	60	100	150	210	270
25mm	2,700	60	100	150	210	270
40mm	7,000	60	100	150	210	270
50mm	11,000	60	100	150	210	270
75mm	24,000	60	100	150	210	270
100mm	42,000	60	100	150	210	270
150mm	98,000	60	100	150	210	270
湯屋用	100㎡まで(基本料金)	5,500				
	101㎡以上(1㎡につき)	70				
臨時用	(1㎡につき)	390				

R9改定案 単位：円(1か月あたり、税抜)

口径	基本料金	従量料金1㎡あたり				
		1~10	11~20	21~30	31~40	41~
13mm	1,050	70	110	160	220	280
20mm	2,100	70	110	160	220	280
25mm	4,200	70	110	160	220	280
40mm	10,500	70	110	160	220	280
50mm	15,750	70	110	160	220	280
75mm	36,750	70	110	160	220	280
100mm	63,000	70	110	160	220	280
150mm	147,000	70	110	160	220	280
湯屋用	100㎡まで(基本料金)	6,500				
	101㎡以上(1㎡につき)	90				
臨時用	(1㎡につき)	460				

<参考>

新規給水負担金 単位：円(税抜)

口径	金額	口数
13mm	70,000	1
20mm	140,000	2
25mm	280,000	4
40mm	700,000	10
50mm	1,050,000	15
75mm	2,450,000	35
100mm	4,200,000	60
150mm	9,800,000	140

平均改定率

18.0%

基本料金と従量料金の割合

基本料金	38.4%
従量料金	61.6%

改定による影響額 2カ月で40㎡使用した場合(税込)

	改定前	改定後	差額	改定率
13mm	5,060円	6,270円	1,210円	23.9%
20mm	7,260円	8,580円	1,320円	18.2%

内部留保資金の推移 (単位：千円)

	R13	R18
内部留保資金	2,080,133	1,698,063



③料金体系の設定

●(案4-1)案3-1を二段階で改定する

現行料金 単位：円(1か月あたり、税抜)

口径	基本料金	従量料金1㎡あたり				
		1～10	11～20	21～30	31～40	41～
13mm	700	60	100	150	210	270
20mm	1,700	60	100	150	210	270
25mm	2,700	60	100	150	210	270
40mm	7,000	60	100	150	210	270
50mm	11,000	60	100	150	210	270
75mm	24,000	60	100	150	210	270
100mm	42,000	60	100	150	210	270
150mm	98,000	60	100	150	210	270
湯屋用	100㎡まで(基本料金)					5,500
	101㎡以上(1㎡につき)					70
臨時用	(1㎡につき)					390

R9改定案 単位：円(1か月あたり、税抜)

口径	基本料金	従量料金1㎡あたり				
		1～10	11～20	21～30	31～40	41～
13mm	1,000	65	105	155	215	275
20mm	2,000	65	105	155	215	275
25mm	4,000	65	105	155	215	275
40mm	10,000	65	105	155	215	275
50mm	15,000	65	105	155	215	275
75mm	35,000	65	105	155	215	275
100mm	60,000	65	105	155	215	275
150mm	140,000	65	105	155	215	275
湯屋用	100㎡まで(基本料金)					6,500
	101㎡以上(1㎡につき)					90
臨時用	(1㎡につき)					460

R14改定案 単位：円(1か月あたり、税抜)

口径	基本料金	従量料金1㎡あたり				
		1～10	11～20	21～30	31～40	41～
13mm	1,050	70	110	160	220	280
20mm	2,100	70	110	160	220	280
25mm	4,200	70	110	160	220	280
40mm	10,500	70	110	160	220	280
50mm	15,750	70	110	160	220	280
75mm	36,750	70	110	160	220	280
100mm	63,000	70	110	160	220	280
150mm	147,000	70	110	160	220	280
湯屋用	100㎡まで(基本料金)					6,500
	101㎡以上(1㎡につき)					90
臨時用	(1㎡につき)					460

基本料金と従量料金の割合

	R9	R14
基本料金	38.3%	42.3%
従量料金	61.7%	57.7%

改定による影響額 2カ月で40㎡使用した場合(税込)

	改定前	R9改定後	差額	改定率	R14改定後	差額	改定率
13mm	5,060円	5,940円	880円	17.4%	6,270円	1,210円	23.9%
20mm	7,260円	8,140円	880円	12.1%	8,580円	1,320円	18.2%

内部留保資金の推移 (単位：千円)

	R13	R18
内部留保資金	1,694,559	1,202,099

③料金体系の設定

●(案3－2)基本料金を1,100円(13mm)、従量料金を一律10円値上げ

現行料金 単位：円(1か月あたり、税抜)

口径	基本料金	従量料金1㎡あたり				
		1～10	11～20	21～30	31～40	41～
13mm	700	60	100	150	210	270
20mm	1,700	60	100	150	210	270
25mm	2,700	60	100	150	210	270
40mm	7,000	60	100	150	210	270
50mm	11,000	60	100	150	210	270
75mm	24,000	60	100	150	210	270
100mm	42,000	60	100	150	210	270
150mm	98,000	60	100	150	210	270
湯屋用	100㎡まで(基本料金)	5,500				
	101㎡以上(1㎡につき)	70				
臨時用	(1㎡につき)	390				

R9改定案 単位：円(1か月あたり、税抜)

口径	基本料金	従量料金1㎡あたり				
		1～10	11～20	21～30	31～40	41～
13mm	1,100	70	110	160	220	280
20mm	2,200	70	110	160	220	280
25mm	4,400	70	110	160	220	280
40mm	11,000	70	110	160	220	280
50mm	16,500	70	110	160	220	280
75mm	38,500	70	110	160	220	280
100mm	66,000	70	110	160	220	280
150mm	154,000	70	110	160	220	280
湯屋用	100㎡まで(基本料金)	6,500				
	101㎡以上(1㎡につき)	90				
臨時用	(1㎡につき)	460				

平均改定率

20.0%

基本料金と従量料金の割合

基本料金	39.5%
従量料金	60.5%

改定による影響額 2カ月で40㎡使用した場合(税込)

	改定前	改定後	差額	改定率
13mm	5,060円	6,380円	1,320円	26.1%
20mm	7,260円	8,800円	1,540円	21.2%

内部留保資金の推移 (単位：千円)

	R13	R18
内部留保資金	2,248,914	2,117,598

③料金体系の設定

●(案4-2)案3-2を二段階で改定する

現行料金 単位：円(1か月あたり、税抜)

口径	基本料金	従量料金1㎡あたり				
		1~10	11~20	21~30	31~40	41~
13mm	700	60	100	150	210	270
20mm	1,700	60	100	150	210	270
25mm	2,700	60	100	150	210	270
40mm	7,000	60	100	150	210	270
50mm	11,000	60	100	150	210	270
75mm	24,000	60	100	150	210	270
100mm	42,000	60	100	150	210	270
150mm	98,000	60	100	150	210	270
湯屋用	100㎡まで(基本料金)					5,500
	101㎡以上(1㎡につき)					70
臨時用	(1㎡につき)					390

R9改定案 単位：円(1か月あたり、税抜)

口径	基本料金	従量料金1㎡あたり				
		1~10	11~20	21~30	31~40	41~
13mm	1,000	65	105	155	215	275
20mm	2,000	65	105	155	215	275
25mm	4,000	65	105	155	215	275
40mm	10,000	65	105	155	215	275
50mm	15,000	65	105	155	215	275
75mm	35,000	65	105	155	215	275
100mm	60,000	65	105	155	215	275
150mm	140,000	65	105	155	215	275
湯屋用	100㎡まで(基本料金)					6,500
	101㎡以上(1㎡につき)					90
臨時用	(1㎡につき)					460

R14改定案 単位：円(1か月あたり、税抜)

口径	基本料金	従量料金1㎡あたり				
		1~10	11~20	21~30	31~40	41~
13mm	1,100	70	110	160	220	280
20mm	2,200	70	110	160	220	280
25mm	4,400	70	110	160	220	280
40mm	11,000	70	110	160	220	280
50mm	16,500	70	110	160	220	280
75mm	38,500	70	110	160	220	280
100mm	66,000	70	110	160	220	280
150mm	154,000	70	110	160	220	280
湯屋用	100㎡まで(基本料金)					6,500
	101㎡以上(1㎡につき)					90
臨時用	(1㎡につき)					460

基本料金と従量料金の割合

	R9	R14
基本料金	38.3%	43.5%
従量料金	61.7%	56.5%

改定による影響額 2カ月で40㎡使用した場合(税込)

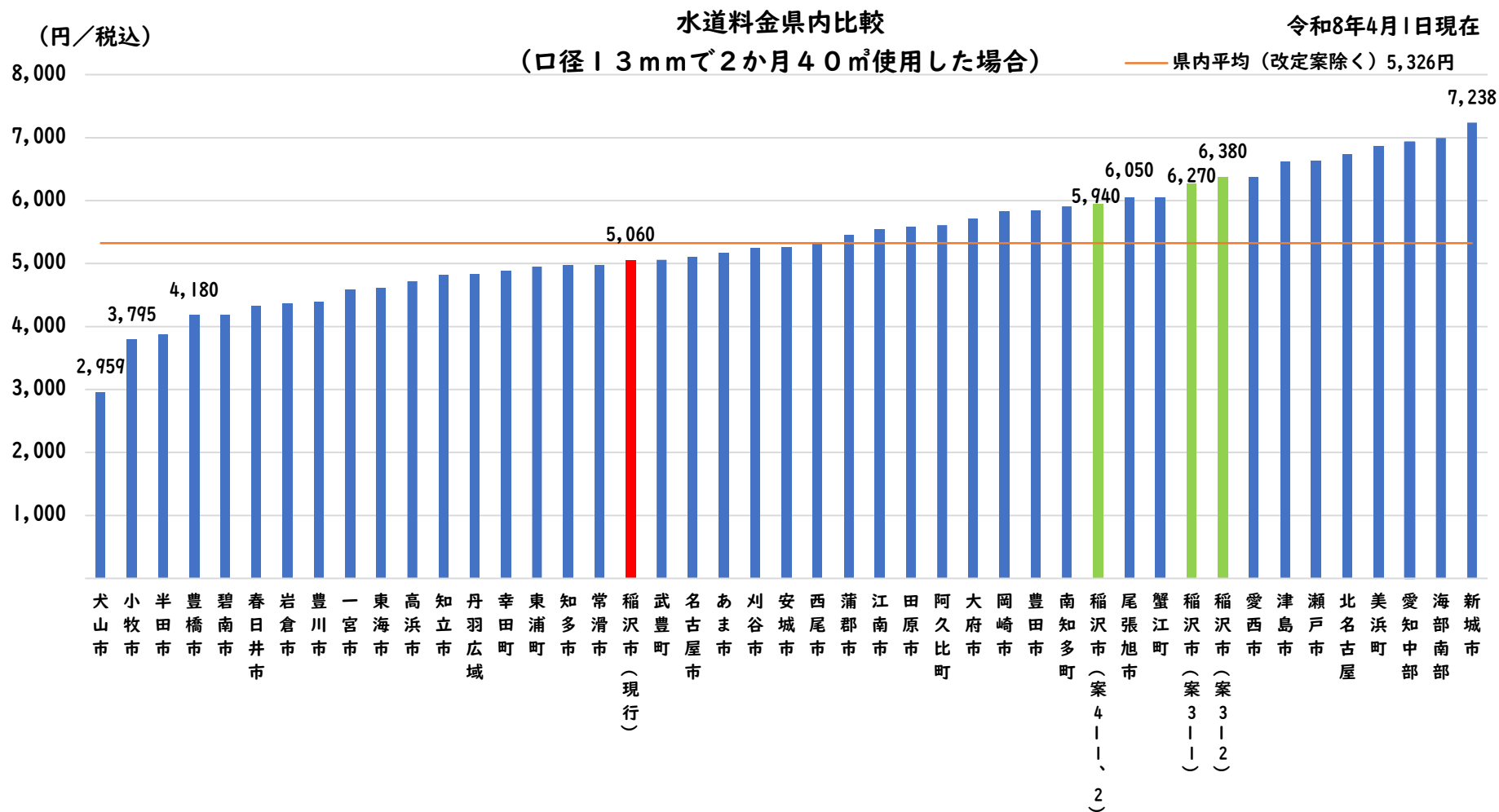
	改定前	R9改定後	差額	改定率	R14改定後	差額	改定率
13mm	5,060円	5,940円	880円	17.4%	6,380円	1,320円	26.1%
20mm	7,260円	8,140円	880円	12.1%	8,800円	1,540円	21.2%

内部留保資金の推移 (単位：千円)

	R13	R18
内部留保資金	1,694,559	1,404,064

③料金体系の設定

●愛知県内の料金比較





③料金体系の設定

●愛知県内の料金比較

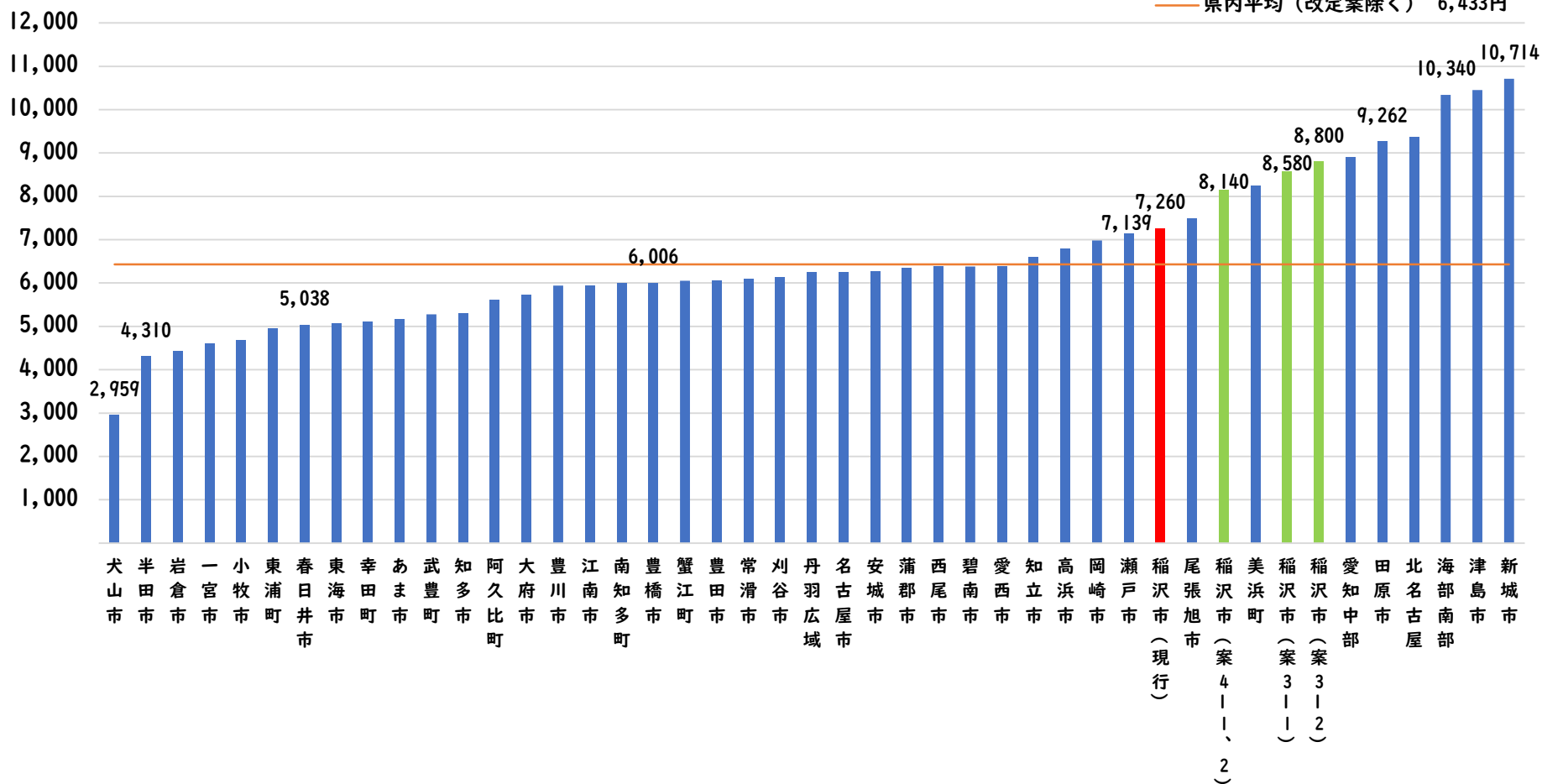
水道料金県内比較

令和8年4月1日現在

(円/税込)

(口径20mmで2か月40m³使用した場合)

県内平均(改定案除く) 6,433円



④審議内容のまとめ

●審議内容について

①料金表を（案3-1）～（案4-2）の中でどの案にするか。

案		口径13mm基本料金	従量料金	割合		平均改定率	影響額		内部留保資金	
				基本料金	従量料金		口径13mm	口径20mm	R13	R18
案3-1		1,050円	10円増	38.4%	61.6%	18.0%	1,210円増	1,320円増	2,080,133千円	1,698,063千円
案4-1	一段階	1,000円	5円増	38.3%	61.7%	13.3%	880円増	880円増	1,694,559千円	1,202,099千円
	二段階	1,050円	5円増	42.3%	57.7%	4.7%	330円増	440円増		
案3-2		1,100円	10円増	39.5%	60.5%	20.0%	1,320円増	1,540円増	2,248,914千円	2,117,598千円
案4-2	一段階	1,000円	5円増	38.3%	61.7%	13.3%	880円増	880円増	1,694,559千円	1,404,064千円
	二段階	1,100円	5円増	43.5%	56.5%	6.8%	440円増	660円増		